

東京文化発信プロジェクト室

平成25年

## 東京アートポイント計画 POD通信

2月号

発行：東京アートポイント計画 〒130-0026 東京都墨田区両国 3-19-5 シュタム両国 5階 東京文化発信プロジェクト室

早くも年明けが懐かしく感じられるほど、刻々と時は過ぎ、あっという間に年度末まで残り50日を切りました。この1年の活動を見つめ直し、次の1年の活動を考え、仕込むとき。各プロジェクトの足跡を振り返るドキュメント制作も、山場を迎えています。寒さが少し緩む頃、それぞれの完成物を手に会話を交わすことを楽しみに、励む毎日です。

## Pick Up

東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業(Art Support Tohoku-Tokyo)「なんのためのアート」



平成25年1月26日(土)、芸術銀河 2012×東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業(Art Support Tohoku-Tokyo)「なんのためのアート」が開催されました。写真家の島山直哉さんの基調講演を筆頭に、7名の登壇者による3つのクロストークでは、震災以降の芸術活動を考えるための、さまざまな問いかけがなされました。舞台を囲むように配置された参加者席では、その問いかけに回答するように参加者同士の活発なディスカッションも行われました。当日の様子は Ustream 配信協力もいただいた「3がつ11にちをわすれないためにセンター」のウェブサイトでもご覧いただけます。  
<http://recorder311.smt.jp/movie/25155/>

## 井尻 貴子

雪残る園庭を、絵具の染み込んだスポンジを手に走り回る園児たち。1月19日(土)に小金井アートフル・アクション！の一環として実施した『壁いっぱいスマイル』。市民スタッフが企画・運営を中心に担い、保育園にアーティストを迎え、卒園制作として壁画を制作しました。小金井AA!では、本プログラムを含む、今年度の実践の成果発表展示とトークセッション「TALKING CAFE2013 アート×学校」を3月14日(木)～17日(日)に開催します。アートが地域における「学び」とどのように関わることができるのか。この問いかけの答えを探りに、ぜひ足をお運びください。

## 大内 伸輔

2月6日(水)の共催団体連絡会の際に、あらためて東京アートポイント計画の目的についてお話する機会をいただきました。4年を終えようとしているこの時期に、事業のミッションについてスタッフ間で議論したこと、そのものが有意義でした。課題を共有し、ミッションを明確にして、発信の方法を探る。前進するためにはプロジェクトの現場からのフィードバックがカナメです。次年度からもっと共催団体のみなさんと情報共有する機会を設定できたらな、いや、べきだな、やろうやろう。と考えている2月です。

## 熊谷 薫

ただ今、アートポイントのさまざまな事業では、ドキュメント制作の佳境を迎えております。1年間を通じて行われた多くの活動をきちんと記述し、残していくこと。その営みこそが立場の異なる多くの方が関わるまちなかでのアートプロジェクトを定着させ、さらには文化の発信力を強めていくことにつながります。年度末には個性的なドキュメントがずらっと並ぶことになりそうで楽しみです。ご期待ください。

## 坂本 有理

ぐるぐるヤーミープロジェクトによる毎年恒例の参加型パフォーマンス企画“ツアー”。今年は、「谷中妄想ツアー！？〈告白〉」と題し、とある少女の〈告白〉から広がる世界を体感いただきます。脚本・演出に三浦直之(劇団口口主宰)をむかえおくりする“便りを頼りにめぐる小さな妄想の旅”。神出鬼没のパフォーマーに遭遇しながら、谷中のまちに散りばめられた妄想の世界をお楽しみください。2月17日(日)、24日(日)開催です。

佐藤 李青

東日本大震災から、まもなく2年。依然として厳しい現場の状況、急速に日常へ戻っていく意識と手続き。その狭間で今まで以上に丁寧な議論と手間を重ねていく必要性を感じています。2月2日(土)に大槌町で開催された「ひょっこりひょうたん塾」まとめフォーラムでは、地元の復興に多様な活動で関わってきた方々の力強い言葉と想いに触れることができました。震災で見えてきたものをどのように日常へ位置づけていくのか。次なる課題です。フォーラムの録画映像はウェブサイトでご覧いただけます。(http://www.ustream.tv/channel/hyotanjuku)

長尾 聡子

「お酢と納豆」。音楽用語「オスティナート」というお題に、その名もチーム“だれじゃん”が応えただじゃれです。1月に音まちで開催された勝ち抜きだじゃれ合戦つきコンサートのひとこま。その「千住だじゃれ音楽祭」が3月16日(土)に大団「縁」を迎えます。一流の音楽家たちの参戦を得て、この1年半で熟成させただじゃれ音楽脳をフル活用した構成。冒頭の一句も、アコーディオン独奏曲(作曲:野村誠)となり初演されます。言葉の妙を糸口に、誰もが発想できるだじゃれが音楽に結びついていく瞬間は、このプロジェクトの醍醐味のひとつです。

森 司 (東京アートポイント計画 ディレクター)

記録・評価・アーカイブをひとつのブロックとして扱う、複合リサーチプロジェクトを TARL 内で展開してきました。アートプロジェクトにおいて、検証、アーカイブ、ドキュメントのために「記録」は不可欠です。しかし、相変わらず実施する忙しさ(楽しさ?)のなかで、企画と実施がなされても、マネジメントの円環をきれいに描くために必要な第3、4コーナーとでも呼ぶべきところに手が行き届いていないのが実情です。PDCA サイクルの C&A に位置する取り組みが、いかにすれば際立ってくるのか。そこで、今年度 TARL では、現場で使える簡便で汎用性のある手法を求め、recipと協働で記録の「仕方」から設計してみることにしたのです。現在、recipから届いた濃密な報告データを冊子へと編纂中。近々、充実した内容を手に取っていただけそうです。

## 月間予定 2/10-3/10

- 2.14(thu) 【としまアートステーション構想】「豊島区界」記憶を集めておくために 岸井大輔(劇作家)
- 10(sun) 〈トーク〉落合道人と区界を推理する ゲスト:北沢友宏(落合地域学芸人) /高田第二区民集会室
- 13(wed) 〈たずねる〉郷土資料館学芸員に ゲスト:秋山伸一、橋口定志(豊島区立郷土資料館学芸員) /豊島区男女平等推進センター
- 14(thu) 〈散歩〉目白を振り返る by 簸景美(diVISION step6・23 リサーチメンバー) /JR 目白駅集合  
〈散歩〉〈トーク〉区界を遊ぶ ゲスト:大山頭(写真家) /散歩:JR 巣鴨駅集合、トーク:巣鴨第三区民集会室
- 2.12(tue) 【Tokyo Art Research Lab】「組織」から考えるアートプロジェクトの可能性 第6回  
まとめ—そろそろ「組織」について考える必要がありそうな人たちへ コーディネーター:帆足亜紀(アートコーディネーター)  
/東京文化発信プロジェクト室 ROOM302
- 2.13(wed) 【P+ARCHIVE】国際シンポジウム「アクチュアル・アーカイブとは？」  
地域・社会と関わる芸術文化活動のアーカイブに関するグローバル・ネットワーキング・フォーラム /国際交流基金 JFIC ホール
- 2.15(fri) 【Tokyo Art Research Lab】アート社会論Ⅱ コーディネーター:港千尋(写真家/著述家) ゲスト:小池博史(演出家)  
/東京文化発信プロジェクト室 ROOM302
- 2.16(sat)-17(sun), 24(sun) 【三宅島大学】「100人先生」プロジェクト 開発好明(アーティスト) /三宅島大学本校舎[御蔵島会館]ほか
- 2.17(sun), 24(sun) 【ぐるぐるヤ→ミ→プロジェクト】谷中妄想ツアー! ?〈告白〉 脚本・演出:三浦直之(劇団ロロ) /谷中・上野桜木界限
- 2.20(wed) 【Tokyo Art Research Lab】アート社会論Ⅱ コーディネーター:港千尋 ゲスト:岡部昌生(美術家)  
/東京文化発信プロジェクト室 ROOM302
- 2.21(thu) 【アーティスト・イン・児童館】オープン・ミーティング /東京文化発信プロジェクト室 ROOM302
- 2.21(thu) 【東京事典 Tokyo Jiten】第6回公開録画  
プレゼンター:佐藤慎也(建築家/日本大学理工学部建築学科准教授)、澤田サンダー(映画監督)、三木茜(TARL リサーチャー)  
/代官山 AIT ルーム
- 2.22(fri) 【Tokyo Art Research Lab】渋谷アートファクトリー計画 DIWO Lab. 第8回 プレゼンター:高橋智隆 /FabCafe
- 3.3(sun), 9(sat) 【ぐるぐるヤ→ミ→プロジェクト】どーぞじんのいえ /旧平櫛田中邸
- 3.9(sat) 【小金井アートフル・アクション!】市民がつくる現代アート入門講座 第5回 講師:岩井成昭(美術家/映像作家)  
/小金井アートスポット シャトー2F
- 3.9(sat) 【としまアートステーション構想】ひびのこづえ「虫をつくるワークショップ」 /としまアートステーション「Z」
- 3.9(sat)-10(sun) 【三宅島大学】三宅島大学オープンキャンパス 開発好明(アーティスト) /三宅島大学本校舎[御蔵島会館]ほか
- 3.10(sun)-24(sun) 【としまアートステーション構想】ひびのこづえ 虫をつくるワークショップ 展覧会「みんなの虫あつまれ!」  
/としまアートステーション「Z」